

所属	看護医療学部 看護学科	職位	教授	氏名(学位)	吉田和枝 (博士 (医学))	
所属学会	日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会、日本看護医療学会、日本褥瘡学会、日本創傷・オストミー・失禁管理学会、日本クリティカルケア看護学会、日本がん看護学会					
専門領域	成人看護学					
研究テーマ	オストミー看護、がん看護、周術期看護、多職種連携に関する研究					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫 (授業評価等を含む)	学生と教員の対面型授業を行う。リアクションペーパーの内容を活かして、学生の理解度を確認しながら、分からない部分には解説を加えるなど授業を発展させる。					
2 作成した教科書、教材、参考書	周術期看護 周術期看護の基盤となる理論と看護展開 編集:明石恵子、畠田理佳 分担執筆:吉田和枝 メヂカルフレンド社 2017年					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	三重県看護教員養成講習会講師 2019年 若葉病院褥瘡学習会					
4 その他教育上特記すべき事項	奈良学園大学院非常勤講師 2018年～ 若葉病院ストーマアドバイザー					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌 (および巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	頁数
著書	家族看護学 成人期の家族看護	共著	2017年	ピーラルプレス	編者: 櫻井しのぶ 分担執筆: <u>吉田和枝</u>	153-160
著書	がん看護学 臨床に活かすがん看護の基礎と実践	共著	2017年	ヌーベルヒロカワ	編集: 大西和子、飯野京子、平松玉江 分担執筆: <u>吉田和枝</u>	340-343
著書	スキンケアの方法	共著	2019年	医学出版	企画編集: 大井一弥 分担執筆: <u>吉田和枝</u>	35-41
学術論文	巨大地震が起こる可能性がある地域におけるストーマ保有者の災害対策	共著	2015年6月	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会誌	<u>吉田和枝</u> 、林智世、藪木彩子、伊室真利、古川久美子、大川恵美、林恵里、松原明美、田中千里、稲垣磨奈美他8名	35-40

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	The Effect of Complementary Therapy for Hospital Nurses with High Stress	共著	2016年9月	Asia-Pacific Journal of Oncology Nursing 12, 2016	Onishi K TsujiKawa M Inoue K, <u>Yoshida K</u> , Shina Goto	
学術論文	Development of an interprofessional competency framework for collaborative practice in Japan	共著	2018年6月	Journal of Intaerprofessional Care 2018. 32(4)	Haruta J, <u>Yoshida K</u> , Goto M, Yoshimoto H, Ichikawa S, Mori Y, Yoshimi K, Otsuka M	436-443
学術論文	A cross-sectional survey of interprofessional education across 13 healthcare professions in Japan	共著	2018年5月	The Asia Pacific scholar 2018. 3(2)	Goto M, Haruta J Oishi A. <u>Yoshida K</u> , Yoshimi K, Yoshimoto H	38-46

III 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
・女性ストーマ保有者の女性特有の生活体験	共同	2017年2月	第34回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会
・Health status and quality of life patients with inflammatory bowel disease	共同	2017年4月	第10回アジアストーマリハビリテーション学会
・ストーマ保有後の女性におけるライフサイクル適応に関する研究	共同	2018年2月	第35回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
・A review of the literature for peristomal skin disorders in patients with metastatic colorectal cancer who received targeted therapies	共同	2019年2月	第11回アジアストーマリハビリテーション学会
・大腸がんにより分子標的薬治療後の皮膚障害の国内文献レビュー	共同	2019年6月	第68回東海ストーマ・排泄リハビリテーション研究会
・ストーマを有する切除不能進行再発大腸がんにおける分子標的薬治療による皮膚障害の観察研究	共同	2020年2月	第37回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会

IV 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2015年～現在	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会 評議員 財務委員
2018年2月	第38回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会 座長
2018年6月	第67回東海ストーマ・排泄リハビリテーション研究会 座長
2018年2月～	アジアストーマリハビリテーション学会 事務局